

第2回国家戦略会議 野田総理大臣指示 (平成24年3月2日)

まず、イノベーションの関係ですけれども、本日、民間議員の皆様から様々な御提言をいただきました。それに沿って政府の取組みを進めていきたいと考えております。

第1は、まずは新成長戦略の着実な実行ということです。具体的な成果や効果、ボトルネック、この克服に必要なものは何か。特に後段の方は大事だと思いますけれども、徹底的なレビューを新成長戦略の中間決算として、今春を目途にまとめてほしいと思います。

2つ目は、グリーン・イノベーションは日本再生の大きな柱であります。エネルギーの技術革新で世界を主導し、産業や雇用を生み出すという意味でも大変意義があると思います。国の戦略目標を設定して、規制や制度や予算の改革等に取り組まなければなりません。夏までに大胆な政策パッケージをグリーン成長戦略としてまとめていただきたいと思います。

第3に、ライフ・イノベーションについては、医療関連分野が成長産業となるよう、医療イノベーション戦略を具体化し、4月を目途に国家戦略会議に御報告をいただくように作業を進めていただきたいと思います。その際、規制・制度改革等に大胆に取り組んでいただきたいと思います。

第4に、イノベーション競争力強化に資する民間発の戦略の提言は大いに歓迎したいと思います。政府としても研究開発から産業化まで一貫通貫で行う産学官一体のプロジェクトを集中的に支援していきたいと考えておりますので、更に各大臣からの提案はしっかり進めてほしいと思います。

続いて、復興関係であります。復興についても民間議員の皆様御提言を踏まえまして、復興庁を司令塔にワンストップサービスの迅速な対応を図るとともに、原発事故避難者の帰還支援等の課題の解決に官民人材の活用の下で、全力で取り組んでいきたいと思います。復興にはがれきの広域処理が必要であります。住民の理解を得られるよう、安全情報の丁寧な発信に努めたいと思います。自治体、産業界など官民を挙げた御協力を国としてもお願いをしたいと思います。